

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



国勢調査 2025

国勢調査で未来が変わる!?

今を知り、みんなの住みよいまちに

今秋、5年に1度の国勢調査を全国一斉に実施します。今号は、調査結果の活用事例や調査の流れについて紹介します。問 総務課(☎025-226-2413)

1~2 特集 国勢調査で未来が変わる!?

- 3 ● こどもの人権110番に相談を
- こどもに家庭のぬくもりを
- 4 ● 9月議会定例会 開会
- 「市長とすまいるトーク」終了
- 食中毒に注意
- 動物は責任を持って飼いましょう
- 5 ● 連載 未来への扉 輝く高校生
- 犯罪被害者に理解と支援を

他3ページは区役所だより「情報ひろば」は別冊で発行しています



国勢調査員 山田 フヨさん

国勢調査って?

日本の人口と世帯の実態を明らかにするために国が行う最も重要な調査です。大正9年(1920年)の第1回調査から今年で105年、22回目の調査となります。



“勢い”じゃなくて“情勢”! 「国勢」とはどんな意味?

「国勢」は「国のいきおい」と書きますが、明治29年(1896年)に決議された「国勢調査二関スル建議」には、「全国ノ情勢」と書かれています。「国勢」とは「国の今の状態や動向」という意味なのです。

全ての人を対象

10月1日を基準日として、日本に普段住んでいる外国人を含む全ての人を調査します。生まれたばかりの赤ちゃんも対象です。

法律で回答が義務付けられています

調査項目は全部で17項目

個人に関する事と世帯に関する事を調査します。

- 個人 氏名、性別、出生の年月、配偶者の有無、就業状態など13項目
- 世帯 世帯員の数、住居の種類など4項目



10月20日は「世界統計の日」

国勢調査は、世界的に「人口センサス (Population Census)」と呼ばれ、外国でも行われています。行政の基礎資料だけでなく、国際的な比較分析にも利用されます。国際連合は、毎年10月20日を「世界統計の日」とし、統計の重要性をアピールしています。



第1回目の調査票には10人の名前が書き込めた!

大家族が当たり前だった大正時代の調査では、1枚の調査票に10人の名前が書き込めました。現在の調査票は4人*まで書き込めます。 *インターネット回答は19人の入力が可能です